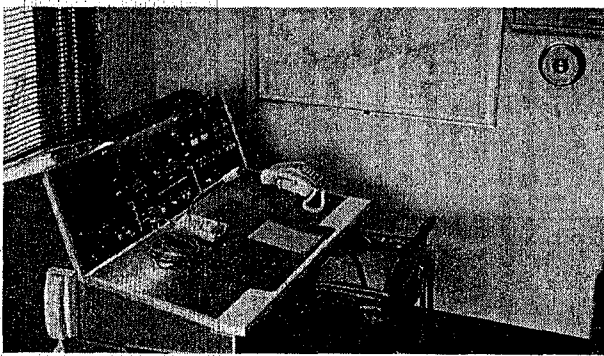


合成洗剤を追放しよう!!

生命のふるさと
海を守るために



24時間ワッチを行っている神戸漁業無線局(水産会館)

去る十月二十八日、近畿電波監理局主催により、台風のため延期となっていた周知会が水産会館にて開催された。各海岸局及び加入漁協の皆さん(約40名)から、当面する諸問題が提起され、これに対し、近畿電波監理局の木村課長、高見検査官、並びに平塚探査官による、たいへいな応答があった。

また、40メガ帯の活用により、有線電話とのコンタクト、更には占用波の大中増波への可能性等、船協員の多様性が語り合われた。

時はからずも、この朝

拓水

11月号 No.326

一部 10円

(会員の購読料は指導事業経費より支払われています)

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
兵庫県水産改良普及協会
神戸市兵庫区中之島 2-2-1
TEL. 681-6954~7
発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

明るく豊かな漁村建設に
確かな歩みを
全国大会へは育波浦漁協が
婦人部大会

兵庫県漁協婦人部大会が去る11月8日、神戸市立水産会館で開催された。大会には、県下各地から二百余名が参加。明るい漁村建設に向けての大会決議が採択された。また、活動実績発表では育波浦漁協婦人部が全国大会への出場推せんを受けた。

この大会は、婦人部員相互の交流と親睦をはかり、また、くらしを守る主婦の立場から、漁村が直面する諸問題にとりくもうというもので、今年で28回を数える。

開会では、県漁協連任会長が28回の歴史に支えられた大会の重要性を強調。来賓よりは、婦人部の果たす役割の大切さが訴えられた。

栗山港漁協婦人部の寺川さんの力強い大会宣言で大会は幕をあげた。午後には、各地区から推せんされた活動実績が発表された。

厳しい条件下での健康増進、漁家経済のあり方など、老後の福祉問題等発表内容は時代を大きく反映したもので、来たる三月に催される全国発表大会には育波浦漁協婦人部(健康増進)と取り組んで、審査の結果、推せんされた。

また、同大会では、今日までの運動成果を確かなるべく希望のある漁業への発展に努力します。

モラルと新システムを求めて

電波法を周知会開催

最近私たちの家計を取りまく環境は、所得の伸び悩み、税金、社会保険料や住居費、教育費などの負担増加、あるいは高齢化社会の到来などいろいろの面で厳しくなっています。

「わが家の家計簿」体験談募集

あなたが家計簿を通じて体験したことを文章につづって、感じられたことを文章につづって、みませんか

体験談募集

最近私たちが家計を取りまく環境は、所得の伸び悩み、税金、社会保険料や住居費、教育費などの負担増加、あるいは高齢化社会の到来などいろいろの面で厳しくなっています。

「わが家の家計簿」体験談募集

あなたが家計簿を通じて体験したことを文章につづって、感じられたことを文章につづって、みませんか



兵庫県漁協婦人部大会を開催

八月二十四日、石川県において第二十四回兵庫県漁協婦人部大会が開催された。また同大会では、漁港環境美化運動優良団体表彰式が行われ、浜坂諸君、居組、坊勢の四つの漁港愛護グループが表彰された。

この表彰は、同協会が漁港愛護運動の一環として「漁港愛護運動実施要綱」を制定。これにもとづいて漁港の整備、整頓清掃などをとおして、漁港環境美化に功績のあったものに対して贈られた。

漁船海難遺児 第4期募金運動実施中!

たしかな励まし愛の手を

新鮮なふるさとの味覚を、あなたの食卓へ

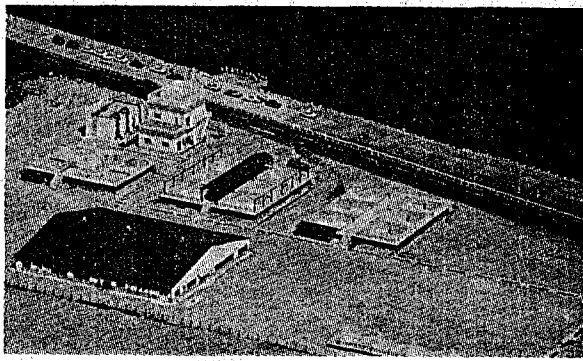
ひょうごの味覚頒布会

締切 12月10日

兵庫県は味覚の宝庫、新鮮な特産物を宅配便にて産地直送!

頒布月	12	2	4	5	6	8	9	10
品目	(丹波)山の芋	(丹波)黒大豆	(丹波)新茶	(丹波)立派と箱	(丹波)はちみつ	(但馬)ぶどう	(但馬)梨	(丹波)栗
Aコース	17,000円	○	○	○	○	○	○	○
Bコース	30,000円	○	○	○	○	○	○	○
Cコース	43,000円	○	○	○	○	○	○	○

★頒布会事務局=県経済連 特販開発課(078-333-6031) 神戸市中央区海岸通1
又は 県庁食品流通課(078-341-7111 内線2582) 神戸市中央区下山手通5-1-1



種苗生産技術を開発する栽培漁業センター

兵庫県栽培漁業センターの主な業務は、マダイ、ヒラメ、マガレイの種苗生産事業である。この他に、新魚種開発として、シロギス、カサゴ、メバルの種苗生産試験がある。

現在は、春・夏期の業務(ダイ、ヒラメ)を無事に終了し、シロギスの種苗生産試験中である。この経過を中間報告する。

シロギスは北海道以南の各地の内湾や沿岸の砂泥底に棲息し、刺網、漕網、釣等によって漁獲される。昭和五十七年度本県内海で約三百五十トンの漁獲があり、重要な魚種となつている。また、遊漁の

シロギスの種苗生産をめざして

水試ノート

対象魚種としても人気のある魚である。上品な美味な魚で刺身、塩焼、吸物、天ぷら等に利用されている。

従来、シロギスはふ化仔魚が小さいので、マダイ、ヒラメの様にワムシを用いて種苗生産は不可能であると考えられていた。産卵された卵の直後は約0.7mm、ふ化直後の仔魚の全長は1.3mm、振餌開始時の仔魚の全長は2.5mmである。これらの数値は那須を除いて、マダイ、ヒラメの約半分の大きさである。

親魚は明石市二見で底曳網漁によって水揚げされたもので、六月二十五日から七月七日までの間に雌雄あわせて計七十四尾入手した。親魚の管理は屋内三・六℃水槽一面を用い、換水率は八回程度、餌料には、冷凍イカノゴを使用し、行つた。産卵開始までの生残率は約五〇%であった。

産卵は七月七日から九月二十三日まで毎日認められた。採卵は、水槽内で自然産卵され、オパールフロタのものを一

又製網で集めて行った。採卵量は八月から九月上旬まで多く、この時期では一日当たり平均で六〇万粒であった。

稚仔魚の飼育

飼育は七月十五日から三回行っている現在おおむね中である。ここでは、主として一回次の生産を中心にして述べる。

飼育は七月十四日に産卵したものを一尾、一尾ペンライト水槽一面を用いて開始した。その後九月一日から屋内三・六℃水槽に分槽した。

餌料は、ワムシを七月十六日から八月三日までアルテミアを八月三日から八月十五日まで、冷凍アミ、イカノゴミシを八月十二日から現在まで使用している。なお、S型ワムシの仔魚を選別したものは、七月十六日から七月二十日までの四日

開である。

飼育水にはクロレハ海水中三千万細胞/ml、3gを七月十六日から七月三十一日まで毎日添加した。換水は流水方式で行い、七月十七日から八月十一日まで一回転/日とし、以降は漸増方式で十回転/日の換水率である。

水温は自然水温で二三・二七・〇℃の範囲であった。成長は全長で、飼育開始時二・三mm、十日後三・九mm、二十日後九・三mm、二十七日後十六・〇mm、四十七日後約四〇mm、現在約一〇〇mmとなっている。

生産尾数は四十七日目に、全長約四〇mmで一〇八七尾/尾であった。その他、二回次の生産は、一尾ペンライト水槽の収容尾数をそれぞれ三、六、九万尾とした密度試験を実施した。三回次の生産では、飼育当初の十日目は一尾ペンライト水槽三面を用いた高密度飼育を行い、以降二五尾水槽二面に分槽して、密度レベルの密度による飼育を継続中である。

（栽培漁業センター 中本幸一）

冬期における航行安全上の留意点

11月5日 荒天時の操船

11月12日 強風運動

11月19日 海上交通安全法のほなし

12月3日 海図のはなし

12月10日 海図のはなし

（O・I・O・7・C）

表面水温は31.44〜33.92℃の範囲にある。分布は、和歌山県側が高く、和歌山以西は低い。平年と比較すると、東部は平年より0.5%程度高くなっている。これは河川水(吉野川)の出水による影響が、広く水道西部に及んでいるためである。

予 測

本年度上半期の来遊状況からみて58年度下半期は、1才魚(57年)58年産卵期発生群)は少なく、2才魚(56年)57年産卵期発生群)以上の中・大羽群が主体となり、漁獲量は前年をやや下回る模様である。

カタクチイワシ

カタクチイワシの全国漁獲量は近年では48万の33万トンに減少し、その減少を補うべく、54年の13万トンを谷として56年は16万トンに、太平洋西海域でも全国的傾向と同じく、48年の3.7万トンをピークに減少を続け55年は1.5万トンにまで減少した。しかし56年は1.8万トンと漁獲量は上向き傾向の減少がみられており、この減少傾向のなかで、従来漁獲主体であった春産卵群の著しい低下が特徴で近年では夏期・秋

はS型とT型に分けられ、被甲長で、二七〇と二七〇である。これらをもつて選別した。シロギスの種苗生産は出来なない。そこで、S型ワムシの仔魚に注目し、さらにこれを選別して、平均一三五μの大さきそろえて給餌したのである。

当センターにおいてもこの技術を採用して、産卵化を目指している。

親魚及び採卵

運搬者はこのほど、年四回おこなわれる海技従事者定期国家試験(小型船舶操縦士を除く)のうち二月の第一回定期試験の日程を昭和五十九年から十一月一日繰り上げて、二月一日から開始すると発表した。これに伴って、受験申請書類の提出期間も五日間早まって、四日前から受け付けを開始する。

海技従事者国家試験は他の国家試験とちがって海上勤務の特殊性から試験開始日が毎年同日と決められているが、今回の改正によって昭和五十九年以降、次の日から開

開始することになった。二月一日、七月一日、十月十二日、三月十二日

（栽培漁業センター 中本幸一）

（栽培漁業センター 中本幸一）

冬期における航行安全上の留意点

11月5日 荒天時の操船

11月12日 強風運動

11月19日 海上交通安全法のほなし

12月3日 海図のはなし

12月10日 海図のはなし

（栽培漁業センター 中本幸一）

冬期における航行安全上の留意点

11月5日 荒天時の操船

11月12日 強風運動

11月19日 海上交通安全法のほなし

12月3日 海図のはなし

12月10日 海図のはなし

（栽培漁業センター 中本幸一）

冬期における航行安全上の留意点

11月5日 荒天時の操船

11月12日 強風運動

11月19日 海上交通安全法のほなし

12月3日 海図のはなし

12月10日 海図のはなし

（栽培漁業センター 中本幸一）

冬期における航行安全上の留意点

11月5日 荒天時の操船

11月12日 強風運動

11月19日 海上交通安全法のほなし

12月3日 海図のはなし

12月10日 海図のはなし

来年から海技従事者定期試験開始日繰り上げ

運搬者はこのほど、年四回おこなわれる海技従事者定期国家試験(小型船舶操縦士を除く)のうち二月の第一回定期試験の日程を昭和五十九年から十一月一日繰り上げて、二月一日から開始すると発表した。これに伴って、受験申請書類の提出期間も五日間早まって、四日前から受け付けを開始する。

海技従事者国家試験は他の国家試験とちがって海上勤務の特殊性から試験開始日が毎年同日と決められているが、今回の改正によって昭和五十九年以降、次の日から開

開始することになった。二月一日、七月一日、十月十二日、三月十二日

（栽培漁業センター 中本幸一）

（栽培漁業センター 中本幸一）

冬期における航行安全上の留意点

11月5日 荒天時の操船

11月12日 強風運動

11月19日 海上交通安全法のほなし

12月3日 海図のはなし

12月10日 海図のはなし

（栽培漁業センター 中本幸一）

冬期における航行安全上の留意点

11月5日 荒天時の操船

11月12日 強風運動

11月19日 海上交通安全法のほなし

12月3日 海図のはなし

12月10日 海図のはなし

（栽培漁業センター 中本幸一）

冬期における航行安全上の留意点

11月5日 荒天時の操船

11月12日 強風運動

11月19日 海上交通安全法のほなし

12月3日 海図のはなし

12月10日 海図のはなし

（栽培漁業センター 中本幸一）

冬期における航行安全上の留意点

11月5日 荒天時の操船

11月12日 強風運動

11月19日 海上交通安全法のほなし

12月3日 海図のはなし

12月10日 海図のはなし

運搬者はこのほど、年四回おこなわれる海技従事者定期国家試験(小型船舶操縦士を除く)のうち二月の第一回定期試験の日程を昭和五十九年から十一月一日繰り上げて、二月一日から開始すると発表した。これに伴って、受験申請書類の提出期間も五日間早まって、四日前から受け付けを開始する。

海技従事者国家試験は他の国家試験とちがって海上勤務の特殊性から試験開始日が毎年同日と決められているが、今回の改正によって昭和五十九年以降、次の日から開

開始することになった。二月一日、七月一日、十月十二日、三月十二日

（栽培漁業センター 中本幸一）

（栽培漁業センター 中本幸一）

冬期における航行安全上の留意点

11月5日 荒天時の操船

11月12日 強風運動

11月19日 海上交通安全法のほなし

12月3日 海図のはなし

12月10日 海図のはなし

（栽培漁業センター 中本幸一）

冬期における航行安全上の留意点

11月5日 荒天時の操船

11月12日 強風運動

11月19日 海上交通安全法のほなし

12月3日 海図のはなし

12月10日 海図のはなし

（栽培漁業センター 中本幸一）

冬期における航行安全上の留意点

11月5日 荒天時の操船

11月12日 強風運動

11月19日 海上交通安全法のほなし

12月3日 海図のはなし

12月10日 海図のはなし

（栽培漁業センター 中本幸一）

冬期における航行安全上の留意点

11月5日 荒天時の操船

11月12日 強風運動

11月19日 海上交通安全法のほなし

12月3日 海図のはなし

12月10日 海図のはなし

（栽培漁業センター 中本幸一）

冬期における航行安全上の留意点

11月5日 荒天時の操船

11月12日 強風運動

11月19日 海上交通安全法のほなし

12月3日 海図のはなし

12月10日 海図のはなし

（栽培漁業センター 中本幸一）

冬期における航行安全上の留意点

11月5日 荒天時の操船

11月12日 強風運動

11月19日 海上交通安全法のほなし

12月3日 海図のはなし

12月10日 海図のはなし

と漁況 兵庫県立水産試験場

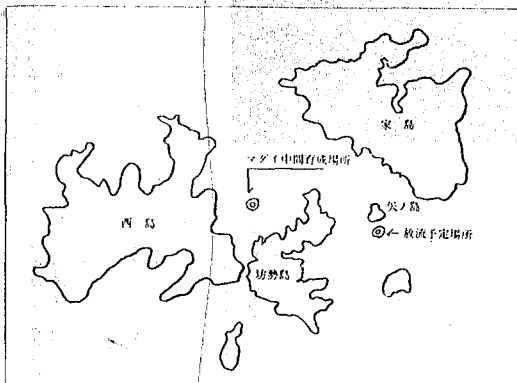
明石海峡・播磨灘東部(明石浦)

漁種	隻数	主魚種	1隻日平均	
			漁獲量(kg)	価格(円)
小型底びき網	25~30	メダイ(大・小)	3~4	5,500~7,000
		レイ(中・小)	7~8	1,500~3,000
一本釣	20	ブリ(ハマチ)	15~20	800~1,000
	40	ワゴ	15~20	1,100~1,400
延縄	20~30	コイ	30~40	550~700
	4	シログチ	70~80	500
吾智網	4	マダイ(中・小)	7~8	5,000~6,000
		ブリ(ハマチ)	150~200	650~700

大阪湾西北部(明石浦)

漁種	隻数	主魚種	1隻日平均	
			漁獲量(kg)	価格(円)
小型底びき網	20	メダイ(大・小)	3~4	5,500~7,000
		レイ(中・小)	7~8	1,500~3,000
一本釣	20	ブリ(ハマチ)	15~20	800~1,000
	40	ワゴ	15~20	1,100~1,400
延縄	20~30	コイ	30~40	550~700
	4	シログチ	70~80	500
吾智網	4	マダイ(中・小)	7~8	5,000~6,000
		ブリ(ハマチ)	150~200	650~700

協漁勢 坊 マダイの中間育成、順調に経過 —晩期放流にむけて—



普及だより
マダイは瀬戸内海的重要魚種の筆頭にあげられ、その優良な姿もあって消費者から高級魚として特に珍重されています。マダイ資源の復活をめざして、国、県によって従来から種苗生産、中間育成、標識放流などが積極的におこなわれてきました。

今年には既に日本海を含めた東下海域に約100万尾の種苗が放流されたことはご存知のことと思います。放流効果を確かめるためにおこなわれる標識放流事業は、稚ダイを放流して、成長するに従い、どんな経路で移動するのかわかるよう、分岐するカーブと直線とを備えた「無駄のない放流」を目標とされています。

本年の標識放流は、既に十一万尾の稚ダイについておこなわれており、今までの放流結果は、大阪湾、播磨灘でのマダイの移動、分散状況として「拓水」十月号に、水産試験場から詳しく報告されています。今までの放流は九月から十月におこなわれることが多く、近年になって瀬戸内海東部の府県水試の調査でこの時期の放流稚ダイは小型機船底びき網漁業などに混獲され易く、このため種苗が放流の目的を果たさず稚魚のうちに漁獲されているものもかなりあるのではないかと、いわれています。

そこで小型機船底びき網漁業にマダイ稚魚が入網しなくなる十二月上旬まで中間育成して放流するという「晩期放流」の試験調査が実施されることになりました。

現在、家島町にある坊勢漁業協同組合は、日本栽培漁業協会から去る九月中旬に配布を受けたマダイ約一〇万尾を、晩

期放流を目指して中間育成しています。施設は六間小割一、二、三間小割二台で、餌は成長に応じて「イカナゴのミンチ」「イカナゴのミンチ+配合飼料」「配合飼料」と切り替えられています。当初、稚ダイの全長は九〇ミリだったのが、一ヶ月余りで平均一、二〇ミリにもなり、また歩留りも良く順調に育っています。

忙しい竹中清隆さんは「管理は大変だが、その分、稚ダイが順調に大きく成長して嬉しい。放流後、稚ダイがどういった移動をするのか楽しみ。放流予定の十二月が待ち遠しい。」と顔をほころばせ、同漁協参事小林豊さんは「今の漁業にとって資源増強は最も大切なことで、漁業者として最大の関心事です」と話しています。

マダイは小回遊性の性質を持ち、東部瀬戸内海の晩期放流は、和歌山県加太、兵庫県家島、岡山県栗野、香川県豊島等の四ヶ所所で約十二万尾が放流される予定です。坊勢漁協では、矢ノ島付近の稚魚育成施設に放流されますが、標識魚には「イエシマ」と記されたタグが付く予定です。

標識魚の再捕については関係各位の御協力と御理解をお願いいたします。最後になりましたが、国、県、市町、漁協など一体となり、マダイ栽培漁業の一層の充実を図りたいと念願してやみません。

(総務課 林水産 事務所 Y)



投岸する竹中さん(坊勢漁場)

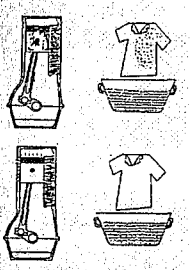
四、清浄分散作用
オイルの第四番目の働きは清浄分散作用です。エンジンの内部に発生したカーボンやスラッジはそのままにしておきますと各部に付着し、エンジンに不調を来します。とくにピストンリングやバルブに付着したカーボンはリングやバルブを磨き

せますのでエンジンにとっては大敵です。しかし、オイルは清浄分散性をもっていますので、これらカーボンやスラッジをエンジン内部に堆積させません。すなわち、オイルはエンジンの

中を循環し、潤滑すると同時にカーボンやスラッジを、小さい粒にしてオイルの中に懸垂させてしまします。とくに最近の高級エンジンオイルには後でお話する清浄分散剤という石鹼に似た添加剤が入っています。加剤が入っていますので清浄分散性は非常に高くなっています。

五、防錆・防蝕作用
オイルの最後の働きは防錆・防蝕作用です。オイルをぬれば金属は錆び、酸化しては脆くもろくなります。エンジンの中

にはいろいろな腐蝕性の酸化物が発生します。また軽油など硫黄分の多い燃料を使用するときは腐蝕作用を強くもって防蝕作用を強めてお



●エンジンオイルの第4番目の働きは清浄分散作用です。
●清浄性がないオイルは汚れませんが、燃品には汚れがはいりついてしまいます。
●清浄性があるとオイルは汚れませんがエンジン内部はいつもきれいです。

は防蝕作用についてお話ししましょう。車を長時間走らせるとオイルの中にはいろいろな腐蝕性の酸化物が発生します。また軽油など硫黄分の多い燃料を使用するときは腐蝕作用を強くもって防蝕作用を強めてお

●エンジンオイルの第5番目の働きは防蝕・防錆作用です。

紀伊水道 (沼島)

小型底びき網	50	サルエビ(中)ピビン(小)ゴスナ	2~3 10 3~10 5~10 5~30 5~10 1	900 300 1,400 700 800 200~350 4,500~6,500
一本釣	50	マダダイ(大)イ(中)イ(小)	5~15	7,500 4,000 2,000
一本釣	4~5	マアジ	5~10	1,900
一本釣	5~6	ブリ(メジロ)リ(ハマチ)	20 2~3	900 800
刺網	30	ウマヅラハギマワララ	100 2~5	150 1,600 6,000 4,000 2,300
突棒	3	アサマワザダ	5~15 2~5 2~3	3,500 1,000 1,000

鳴門海峡・紀伊水道

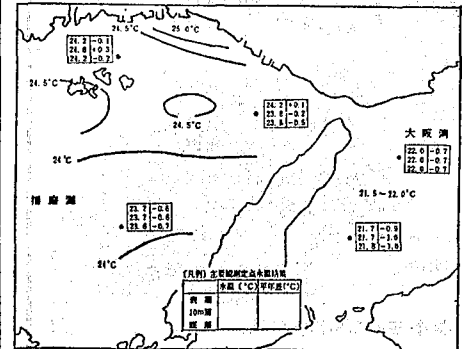
小型底びき網	7	ヨルシエビ(大)ササササガア	4~6 1 20 20 1 4	2,250~4,600 2,000 500 350 1,000~3,000 1,000
吾智網	5	マダダイ(大)イ(中)イ(小)マダダイ(カスゴ)ハ	1 1 1 25 1	5,810 3,940 2,000 1,240 964
一本釣	118	サワラ(大)ワラ(中)サワラ(サゴシ)	20 20 3	1,470 1,220 600

10月の海況

一本釣	20	ブリ(ハマチ)	15~20	800~1,000
一本釣	40	ササガシ	15~20 30	1,100~1,400 550~650
一本釣	10	タチウオ	30~40	300~550

大阪湾北西部 (淡路町)

小型底びき網	30	マアジ(大)エウマヅラマダイ(カスゴ)	5~6 8~10 40~50 40~50	1,500~2,300 400~600 500~800 300~500
吾智網	3	マダダイ(大)マダダイ(中)	7~10 35~70	6,000~12,000 710~800
船びき網	31	カタクチシラス	1,100~1,200	32~160
一本釣	30	スカサゴ(大)カサゴ(中)	2~3 0.5~1 1~2	2,000~3,000 3,000 2,300~2,500
一本釣	10	マダダイ	2~3	7,000~12,000
一本釣	40	サワラ(大)サワラ(中)サワラ(サゴシ)	5~6 5~6 5~6	1,650 1,250 550~600
延縄	3	マアジ(大)マアジ(中)	10~20 7~15	800~2,100 2,400~3,500
延縄	4	キス	15~20	2,600~2,700
延縄	10	トラフグ	4~10	7,500~10,000
刺網	4	スクロダ	5~6 8~10	2,000~3,000 1,500~1,800
一本釣	7	キス	20~30	1,300~1,500
突棒	1	マダダイ(大)マダダイ(中)	3~5 5~7	800~1,000 2,000~2,500



(度) 水温(°C) 平均水温(°C)

沿整法改正後の 遊漁問題は

九月五日のNHKラジオ(第三放送)「漁村の情」の時間中、「沿岸漁業整備法改正後の遊漁問題」をテーマに、青森繁志・長崎大学水産学部教授がインタビューに答えて語っている。その要旨を前面にひきつづき掲載した。

最近、種苗の生産、稚魚の放流をおこなう漁協がふえているが……

青塚 これからもふるふると思つて、そのように金をかければ、これは、はつきり所有権があることとなる。もちろん、遊漁者からもとると言っているが、まだ組織ができていない遊漁者も、今後とも社会としても、今後とも放置されてはならない。

青塚 漁業者と遊漁者の紛争という形で、いま水産庁が力を入れて、一方、遊漁は開港場までこまめに行っている日本の健全な国民的レジャーだと思つて、これを健全に育てていくことは、国としても社会としても、今後とも放置されてはならない。

国民的モラルの向上が

遊漁問題を水産行政の場から考えるから規制になる。積極的にレジャーを伸ばしていく方向で、別のセクションが取りあげた場合は……

青塚 今までは遊漁者は全う放置されてきた。山の遊漁は事故を起こす。釣りの人たちの安全をいかに確保するかは大きな国民的問題だと思つて、遊漁者にならなければならない重要な問題だ。それに対して全然向かない。しかも遊漁者の立場で言えば、漁業の活動は全部、漁業者の負担になっている。山のほうはそうではない。遊漁者のほうである程度負担できるものは負担する自主的の制度ができていける。海にはそういうものも全然ない。海上保安部でも非常な迷惑がっている。安全確保のために、行つてよ、かどつたの許り、気象状況の悪いときをキャンセルしてよ、いかにチェックするようになシステムをつくる。遊漁問題が出てこなければいけない。その視点が、いま全く欠けている。漁業者との調整問題だけであつた。遊漁問題が、今後とも自然として問題になってくる。レジャー産業は漁業者にとって非常に迷惑な遊漁を増やしつつある。したがって、国民的モラルの向上が、どうしても感慮になる。それがなければ、いくら法律をつくっても、制度をつくっても、どうにもならない。遊漁者も、早く遊漁者団体をキチンとしたものに教育・訓練される。登山家は厳しい自主規制をやっているが、そういう厳しさをもちたい。



漁協信用部門の窓口

昭和58年9月末漁協
残高は、376億1百万円
で対前年同月比 4.5%
となつておりますが、
対前年同月増加率では
△0.9%と落ち込んで
おります。
また、58年3月末、
対比では、20億円の減

	56年度 同月対比	57年度 同月対比	前月対比
残 額	34,327 (B)	35,978 (C)	37,963 (D)
増加額	3,274	1,623	△362
伸び率	A-B/B 9.5%	A-C/C 4.5%	A-D/D △0.9%

漁協貯金月報

9月末実績37,601百万円

少であり年度末(目標値 415億円)まで36億円の増加が必要であります。今後各組合におかれましては特別運動を推進されることと存じます。大きな成果が上げられますようお願いいたします。

全国漁協連報値

残 高	前月対比	前年同月
13,693 億円	0.0 %	6.0 %



餌を待ちうけるメバル(日本海)

したがって、それが盛んになる前に、そこに生活を託している漁業者といかにして調和を図っていくか、相互に納得し合つて漁場利用をおこなっていくかが非常に大きな問題で、それを妨げるようなことを行政的にもやっ

したがって、それが盛んになる前に、そこに生活を託している漁業者といかにして調和を図っていくか、相互に納得し合つて漁場利用をおこなっていくかが非常に大きな問題で、それを妨げるようなことを行政的にもやっ

漁協一代(その十四) 作花英治

面も彼の兄と自分が同級生であったというよしみから、何れともあれ後方から、完備した病院で検査を受けさせる病院を執つて呉れたので命拾ひした次第であった。恢復期に向つても行く先々の病院がすぐ職員になるの

開始されるというようになつたが、三月下旬に部隊は奥河内に向つて出発した。自分は既に上等兵に進級していたし、軍務にも熟練しようやく使える兵隊として評価されはじめていたので、北軍部外の上計下士、候隊に到着したが命令の

手遣いで既に三月月の教育は半分済んでいた。むね七月に始まる次の教育を原隊で待機せよということになり、一旦洛陽の留守司令部まで戻つたその師團留守理部、居候時代に、洛陽市中警備の任に任じていたのが、昭和十九年十二月現役兵として入隊後支隊に配属された。尾田数弥(津原山漁協元職員)君が留守隊勤務で居たが、偶然にも街頭でばつたり出喰ひし、同君入隊前の内地の状況を知り、戦後戦争色一色に塗りつぶされていく様子を見て、戦争は百年戦争になつてしまふ、と嘆息したものであった。

青塚 その辺が今後とも自然として問題になってくる。レジャー産業は漁業者にとって非常に迷惑な遊漁を増やしつつある。したがって、国民的モラルの向上が、どうしても感慮になる。それがなければ、いくら法律をつくっても、制度をつくっても、どうにもならない。遊漁者も、早く遊漁者団体をキチンとしたものに教育・訓練される。登山家は厳しい自主規制をやっているが、そういう厳しさをもちたい。

いすゞ
マリンエンジン
UM06BBIB

高速への挑戦!

特長

1. 小型、軽量、高出力
2. 卓越した耐久性、信頼性

神戸いすゞ自動車株式会社

〒658 神戸市東灘区住吉浜町27
TEL (078) 811-1171(8)

世界で活躍する技術のヤンマー

曳力抜群! ヤンマー伝統の底力。

内海船曳35馬力適合機関
4HA35

水産庁基準適合
低燃費機関

ヤンマーディーゼル

ヤンマーディーゼル株式会社